

2019 年度 TPM 優秀商品賞 応募のご案内

本賞は、メンテナンス機器に関する新技術の開発を奨励し、メンテナンス技術の進歩を促進するために制定された審査・表彰制度です。



プラントメンテナンスショー(旧:メンテナンス・テクノショー)の開催時期変更に伴い、2016 年度より応募スケジュールが変更されました。



公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会

Japan Institute of Plant Maintenance

TPM 賞審査事務局

概 要

1. 目的

メンテナンス機器に関する新技術の開発を奨励し、メンテナンス技術の進歩を促進することを目的とします。

2. 賞の種類

TPM 優秀商品賞には、以下の 2 賞が設けられています。

■開発賞

本賞の目的を達成するためのアイデアと先行性・独創性を重視し、使用実績のうえで効果が実証される前の段階でも、開発・商品化が達成されていれば対象とします。ここで独創性ある新技術というのは、実用化技術、すなわち原理は公知・既知であっても、従来実用化できなかったものを、優れたアイデアや技術開発によって実現したものも含まれます。

■実効賞

本賞の目的を達成し、市場において優れた実績があるもので、使用上のノウハウが蓄積され、サービスも万全で、ユーザーがいつでも有効に使用でき、大きな実益をあげるものを対象とします。

3. 審査

学識経験者ならびに各界のユーザー代表により審査員会を編成、審査にあたります。

審査員会は、応募会社より提出された商品について第 1 次審査(書類審査・2 月～3 月)を行い、そこで選出された商品について、第 2 次審査(現物審査・4 月)を行い、受賞商品を決定します。

応募要綱

1. 応募資格

- ・日本国内で販売されるメンテナンス機器ならびにメンテナンスに関わるシステム、ソフトウェア、サービスの提供。
- ・過去に同一商品の受賞実績がないこと。

2. 応募申込み

本案内の応募申込書に開発賞、実効賞どちらかを明記して、TPM 賞審査事務局あてにお申し込みください。

◆申込み締切日:2019 年 1 月 25 日(金)

(TPM 賞審査事務局必着)

3. 審査用書類の提出

後述の「審査用書類」の項目にご留意のうえ審査書類を作成し、TPM 賞審査事務局あてに提出してください。

◆提出期限:2019 年 2 月 8 日(金)

(TPM 賞審査事務局必着)

4. 審査費用

審査費用は開発賞・実効賞ともに下記のとおりです

- ・第 1 次審査(書類審査):「応募 1 商品」につき
当会正会員・事業所会員 54,000 円(消費税込み)
一般 108,000 円(消費税込み)

- ・第 2 次審査(現物審査):「応募 1 商品」につき
当会正会員・事業所会員 108,000 円(消費税込み)
一般 108,000 円(消費税込み)

※第 1 次審査

応募申込書を受領次第、審査費用をご請求させていただきます。

※第 2 次審査

第 1 次審査に合格した場合、合格通知と一緒に審査費用をご請求させていただきます。

《注意事項》

- ①応募申込書、審査用書類とも提出期限を過ぎたものは、審査対象となりません。期限を厳守してください。
- ②提出された書類は返却いたしません。
- ③応募会社名、審査用書類の内容などは審査委員会外へは一切公開いたしません。
- ④工業所有権出願前の発明考案に関わる商品は、特許法案 30 条第 3 項、実用新案法第 9 条第 1 項、商標法第 9 条第 1 項の保護が受けられません。

第1次審査(書類審査)

応募申込書提出後、所定の様式で「審査用書類」をご提出いただき、第1次審査(書類審査)を実施いたします。

【審査用書類】

1. 審査用書類は、賞ごとにそれぞれ下記の項目についてまとめていただきます。

■開発賞

- 開発の経緯
- 開発した新技術あるいは従来技術の改良点
- 用途
- 仕様・価格
- 工業所有権の有無
- 従来商品との比較とその効果
- 当該商品の今後について

■実効賞

- 技術的特徴
- 仕様・価格
- 工業所有権の有無
- 主な納入実績
- 従来商品との比較とその効果
- アフターサービス体制
- 当該商品の今後について

注) 項目のうち従来商品との比較については、比較の対象となる商品およびデータを極力明記してください。

2. 審査用書類の作成について

(1) 作成上の注意点

- ・用紙: 必ず所定の様式(別添)に則って作成してください。所定の様式でない場合は、再提出していただく場合もあります。
- ・開発賞と実効賞では、書類の内容が異なります。下記(2)および(3)を参照してください。
- ・いずれの賞も、①～⑨の各項目について順に記載してください。なお、項目名を明記してください。
- ・各項目とも字数・行数の制約はありませんが、各項目3枚以内としてください。
- ・必要な図表・図面・データ・帳票がある場合は、その部分に添付してください。なお大きなものは、A4判に折りたたんでください。
- ・同封の表紙をご使用のうえ、左上をステープラ等で留めてください。
- ・上記書類に、商品カタログ・パンフレットを添付してください。

(2) [開発賞]の記述項目

- ① 当該商品における開発の経緯-1
 - ・ 開発の着眼点、目的、アイデアのポイント等
- ② 当該商品における開発の経緯-2
 - ・ 開発した新技術または従来技術の改良点と開発までの苦労、困難点
- ③ 当該商品における用途
 - ・ 使用実績のある、または用途が期待される分野・業種・設備などについて(可能なかぎり納入実績を明記)
 - ・ 使用時の操作性・保全性・安全性や周辺環境への影響など
- ④ 商品仕様
- ⑤ 価格もしくは予価
 - ・ 前提条件(本体のみ、セットなど)があれば明記
- ⑥ 工業所有権の有無
 - ・ 申請中の場合はその旨、すでに取得している場合はその種別・ナンバー・件名・登録時期を記載
- ⑦ 従来商品との比較とその効果
 - [技術的側面について]
 - ・ 商品の精度などの技術面について。比較の対象となる社名・商品名およびデータを極力用いて記載
- ⑧ 従来商品との比較とその効果
 - [経済的側面について]
 - ・ コストダウンを図ったなどの経済面について。比較の対象となる社名・商品名およびデータを極力用いて記載
- ⑨ 当該商品の今後について

- ・見直すべき点、改良すべき点、あるいは拡張すべき機能など、今後の計画について

(3)[実効賞]の項目

①当該商品における技術的特徴

- ・性能・信頼性・操作性・保全性・安全性などについて具体的に記述

②商品仕様

③価格

- ・前提条件(本体のみ、セットなど)があれば明記する

④工業所有権の有無

- ・申請中の場合はその旨、すでに取得している場合はその種別、ナンバー、件名、登録時期を記載

⑤過去における納入実績

- ・これまで納入した分野・業種・設備等についての実績、業界におけるシェアなど具体的に記載(過去3年を目安)

⑥従来商品との比較とその効果

[技術的側面について]

- ・商品の精度などの技術面について。また、比較の対象となる社名・商品名およびデータを極力用いて記載

⑦従来商品との比較とその効果

[経済的側面について]

- ・コストダウンを図ったなどの経済面について。また、比較の対象となる社名・商品名およびデータを極力用いて記載

⑧アフターサービス体制

⑨当該商品の今後について

- ・見直すべき点、改良すべき点、あるいは拡張すべき機能など、今後の計画について

3. 提出部数

- ・8部(オリジナル1セットとコピー7部でも可。)

あわせて、電子データの提出をお願いします(メールで可)。

4. 書類提出期限

2019年2月8日(金) TPM 賞審査事務局必着

5. その他

必要に応じて追加資料のご提出や、不明な点を問い合わせさせていただく場合があります。

第2次審査(現物審査)

第1次審査(書類審査)で選出された商品について、当会指定の場所に商品をお持ちいただき、応募企業と審査員の立会のもとで、現物審査を行います(サービスの提供については、別途打合せさせていただきます)。

発表・表彰

審査の結果は、**2019年5月下旬**に開催するTPM賞委員会で決定し、文書で通知いたします。

また、TPM優秀商品賞に選ばれた商品は、**2019年12月中旬**に開催する「TPM賞表彰式」において、表彰いたします。

あわせて、受賞商品は、当会のプラントエンジニア誌・ホームページ・大会・イベント等において広報させていただきます。

応募申込み・問い合わせ先

公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会 TPM 賞審査事務局

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-3 神保町SFⅢビル5階
tel.(03)6865-6081 fax.(03)6865-6082 E-mail Shinsa@jipm.or.jp

参考:

2018 年度 TPM 優秀商品賞 受賞商品一覧

部 門	商品名	会社名
開発賞	ニアライン設備診断システム MD-910	旭化成エンジニアリング株式会社 旭化成テクノシステム株式会社
	モータ状態監視機器	オムロン株式会社
	コロナ放電ビューアー MK-760	JFEアドバンテック株式会社
	軸のバランス自動検査装置 (ハイスピード・デジタル振動ベクトルフィルタ)	新川センサテクノロジー株式会社
	潤芯計(ベアリングオイルレベル測定器)	新興プランテック株式会社
	振動分析プログラム SX-A1VA	リオン株式会社
	ノイズ低減中性子水分計搭載自走ロボットシステム	株式会社日立パワーソリューションズ 三菱ケミカル株式会社 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 国立大学法人 静岡大学
実効賞	耐摩耗板テロプレートニュー	ユテクジャパン株式会社

TPM 優秀商品賞 受賞商品 広報活動(例)

・設備管理全国大会 パネル展示
(会場:大田区産業プラザ PIO)



・TPM 賞(国内)表彰式 パネル展示
(会場:東京コンファレンスセンター・品川)



2019 年度 TPM優秀商品賞 応募申込書

年 月 日

公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会

TPM 優秀商品賞審査委員会 御中

ふりがな
会社名・事業場名:

所在地: 〒

会員区分: JIPM正会員・事業所会員 一般 (レ印をつけてください)

代表者役職:

ふりがな
代表者氏名: 印

TPM 賞審査・表彰規程の趣旨に賛同し、当社商品の審査を申し込みます。

記

1. 応募の区分 開発賞 実効賞

2. 応募商品名

ふりがな
商品名

過去に同一商品の受賞実績がないこと

連絡担当者	会社・事業場名			
	所属・役職			
	氏名			
	所在地	〒		
	TEL		FAX	
	E-Mail			

※応募は本用紙をコピーのうえ、商品ごとに提出してください。

■個人情報の取扱いについて■

ご記入いただいた個人情報は、当会の運営・管理に利用するほか当会のサービス等のご案内を送付させていただく場合がございます。当会は、ご提供いただいた個人情報を当会のプライバシーポリシーに則って安全対策を施し適切に管理いたします。当会のプライバシーポリシー、個人情報の開示・訂正・削除等の詳細につきましては、当会ホームページ(<http://www.jipm.or.jp/>)をご覧ください。